

(公財)ふるさと島根定住財団

(しまね県民活動支援センター)

http://www.teiju.or.jp/



# しまね いきいきねつと

2012  
6 月号

## お知らせ

### 「協働がうまれる・ひろがる地域づくりのための 官民合同ワークショップ」のご案内

協働環境醸成講座 2012 年

協働を進めるために、NPOがすべきこと、行政がすべきことを整理し、協働のしくみづくりを基礎から学びましょう。

今回は、県と県内の主な市町村の「協働しやすさ」を事前に調査し、その分析結果を当セミナーの中で発表します！

あなたのまち・地域で、協働を進めるしくみづくりに必要なポイントを客観的に確認できるチャンス！

2日目は、各地のニーズにもとづいた協働計画をつくりまします。

行政とNPOとの協働を進めていく良い機会ですので、ぜひお問い合わせのうえ、ご参加ください！

※1日目7/2(月)の晩に講師の川北氏を囲んでの交流会も計画しています。



【日程と会場】

7月2日(月) 13:30~17:00

『協働を進めるしくみづくり』

松江市民活動センター5階交流ホール

(※会場が変更になりました)

7月3日(火) 10:00~17:00

『ニーズと当事者を中心に置いた事業の計画づくり』

松江市民活動センター5階501・502研修室

【講師】IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所]

代表 川北 秀人氏

【対象】中長期的な協働のしくみづくりに関心をお持ちの方

(NPO、地域づくり団体、行政等の合同研修)

\*1組織から複数人での参加をお勧めいたします。

【参加費】1,000円 (テキスト代0500円×2冊)

テキスト『NPOマネジメント』(既にをお持ちの方はご持参下さい)

【定員】40名 【持ってくる物】マイカップ

### 「NPOのための情報発信セミナー」のご案内

～リニューアルしたCANPANとソーシャルメディアの活用「共感と信頼」を得る～

今年3月1日に公益情報サイト「CANPAN」の機能が一新され、SNSに容易に繋げることができるようになるなど機能が向上しました。今までと大きく変わったブログの操作も含め、そのメリットを生かし、会員・資金獲得にまで繋げていける情報発信のポイントを、「CANPAN」を運営する日本財団の山田氏にご紹介いただきます。

団体の情報発信に関する課題解決ミニワークショップも行ないます。質疑応答もありますので、ぜひ、この機会をお見逃しなく！

#### 内 容

- ・最近のソーシャルメディアやIT・Web事情
- ・ソーシャルメディアとCANPANを活用して  
情報を行き渡らせる
- ・情報発信から収集まで、CANPAN活用術
- ・CANPAN 寄付決済システムやリアルな寄付動向の紹介

【会場と日程】

益田

益田市市民学習センター 研修室202

7月24日(火) 14:00~16:00

(定員) 20名 (共催) 益田市市民活動推進協議会

松江

松江市民活動センター 202研修室

7月25日(水) 13:00~15:00

(定員) 30名 (共催) 松江市民活動センター

【講師】(公財)日本財団 山田 泰久氏

【対象】市民活動団体の方で情報発信が難しいと感じている方

また最近のSNSなどIT・Web事情が知りたい方

【参加費】無 料 ※今回のセミナーではパソコンは使いません





## 助成金情報

公益信託しまね女性ファンド  
後期(追加)助成

**期** ~7/15(日)

魅力ある地域づくりの活動・男女共同参画社会づくりの活動・次代を担う人づくりの活動・水と緑豊かな環境づくりの活動に対して助成します。

**金** 対象経費の2/3を助成(1万円単位で上限50万円)

**問** 公益信託しまね女性ファンド事務局

Tel:0854-84-5514

URL:http://www.asuterasu-shimane.or.jp/swc/jigyo/fund/index.html

社会福祉助成「自動車購入費  
助成」

**期** ~7/31(火)

活動実績のある団体、団体所有の自動車を保有することで活動・サービスの充実が見込まれる団体、将来展望を持ち先駆的な活動を行っている団体の自動車購入を助成します。

**金** 助成総額1,200万円 1件あたりの助成額100万円まで

**対** 1. 主として障害者の在宅福祉活動を行う団体。ただし、加齢に伴う障害者(高齢者)の在宅福祉活動団体を除く。

2. 西日本地区に所属する団体

3. 特定非営利活動法人、社会福祉法人(主として小規模通所授産施設に限定)の法人格を取得している団体、あるいは取得を目指している団体

**問** (公財)損保ジャパン記念財団 Tel:03-3349-9570

URL:http://www.sj-foundation.org/



## イベント情報

ミステリー・ゴーストツアー

**日** 6/24(日)

7/29(日)

8/19(日)

**時** 9:30~16:00頃

昨年、大好評だったミステリー・ゴーストツアーを今年も行います!! 小泉八雲の曾孫・小泉 凡氏のナビゲートで、非日常的な不思議な世界へ皆さまをご案内いたします! 行き先は当日まで秘密です。

**場** 集合・解散場所 松江市役所前(大型バスで移動します)

**主** NPO法人松エソリズム研究会 **費** 1人4,000円 小人・大人同額

Tel:0852-23-5470 E-mail: m.oshiro@web-sanin.co.jp

URL:http://www.matsue-tourism.or.jp/

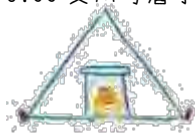
夏休み!てんとう虫キャンプ

**日** 8/25(土)・26(日)

7/13(金)申込締切

**時** 25日12:30集合 13:30出発

26日16:00斐川町着予定



満天の星空を眺め、夏休み最後の思い出を作ろう!!

★星空観察、キャンプファイヤー、スケッチ・写生、食事作り

**場** 国立公園 三瓶山 北の原キャンプ場(シャワー施設あり)

◎講師:島根県森林インストラクター 竹田 正彦氏

◎集合場所:いりすの丘第一駐車場(温泉側ではありません)バスで行きます

**費** 1人2,500円(レンタル料・交通費・施設使用料・食費・保険)

※用意するもの ○毛布1枚○洗面用具○タオル○着替え

○食事用品(皿・箸・コップ) ※後日しおり送付

**対** 小学4年生~6年生(保護者の参加も大歓迎)

**問** NPO法人プレーパークてんとう虫

担当/原 Tel:080-1916-6968、竹田 Tel:090-4808-4730



## 募集情報

島根スサノオマジックバスケット  
ボールスクール生徒募集



7月にスタートする島根スサノオマジックバスケットボールスクールは、スサノオマジックの選手が直接指導します。さあ、キミも一流プレイヤーを目指そう。

**問** 島根スサノオマジックバスケットボールスクール事務局(担当:末松)

Tel:0852-60-1866 Fax:0852-60-1867

E-mail:info-magic1@susanoo-m.com URL:http://www.susanoo-m.com/

竹のつえのデザインコンテスト

**期** ~9/20(木)

石見銀山世界遺産登録5周年を前に、歩きで楽しむ石見銀山の必需品「竹の杖」デザイン募集! デザインの権利などは一般公開され、誰でも作れるようにします。

9月20日までに完成品を連絡会議事務局に持参するか送付してください。

◎最優秀作1点:賞金20万円、優秀作2点:各5万円

**問** 認定NPO法人緑と水の連絡会議 Tel:0854-83-7373

※アイコンの説明

**日** 日にち

**時** 時間

**場** 場所

**定** 定員

**費** 費用

**主** 主催

**期** 期日

**金** 助成金額

**問** 問合せ先

会場

**対** 助成対象

## お知らせ

### CSRセミナーのご案内

#### 「世界一簡単なCSR報告書の作り方」

企業とNPOとの協働による地域づくりのためには、まずは企業のCSRへの正しい理解が不可欠。それは新しい公共の考え方である「マルチステークホルダー・プロセス」にも繋がります。企業がNPOと協働するきっかけとなるようなセミナーを開催します。

また、セミナーに先駆けて実施しているアンケート調査(県内1,000社対象)の結果も、セミナー内で発表します。

■日 程:平成24年7月4日(水) 13:30~16:30

■会 場:島根県民会館 多目的ホール

■講 師: IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]代表  
川北 秀人氏

■参加費:無料

■定 員:50名

■対 象:主に活性化と経営革新を望む企業、  
SR(社会的責任)の重要性を学ぶ機会としたいNPO、  
自治体関係の方

メ 切 6/29 (金)

県民いきいき活動を応援する  
「ロゴマーク」「キャッチフレーズ」募集中!

問合せ:島根県環境生活総務課 NPO 活動推進室

TEL:0852-22-5096

E-mail:npo@pref.shimane.lg.jp

■ロゴマーク部門

・最優秀賞…1点 10万円

・優秀賞…1点 1万円

・特別賞…若干名

■キャッチフレーズ部門

・最優秀賞…1点 5万円

・優秀賞…1点 1万円

・特別賞…若干名

## ミーティング

## コラム

皆さんが、日常行っているミーティング。いまさらですが、いい会議ができていますか?少ない人数で意見がでない、反対にだらだらと意見がまとまらない。そんな悩みもあると思います。まず、前提として、その会議は本当に開く必要があるかどうか。メールやFAXで済ませられる軽微なものでは?と自問自答。本当に開く必要のある会議だとすると、短時間で成果を発揮し「やる気」を生み出す会議にするには、どんな工夫ができるでしょうか。

それにはまず、その会議のゴールを明確にします。情報共有のための報告会?それとも意見を出し合う協議?団体としての意思決定をする審議?出席者全員がゴールを認識していることは大切です。

昨年プレゼンテーション研修の講師として来ていただいた脇谷さんは、「テーブルと時計を取り払って」セミナーを行いました。コミュニケーションと集中力アップのためです。さらには「椅子も取り払っての会議」も提案されました。足がダルくなる前に終わろうと思えば、自ずと効率よく、生産的な意見が出せるように・・・(なればしめたものです。)

他にも団体のメンバー全員が納得できて「やる気」につながる工夫として、付箋を活用したワークショップ形式(川北さんの研修ではおなじみ!)も、有効かもしれません。その際の注意点は、1枚につき1アイデアにすること。あとで、並べ替えや優先順位をつけてまとめやすくするためです。あなたの団体でも、さっそく、今日から始めてみませんか?

## 報 告

去る5月15日に浜田、16日に松江で、「改正NPO法ポイントセミナー」を開催いたしました。

改正された経緯とともに、認証・認定に関わる今回改正のあったポイントの解説がありました。認証事務の移譲(国から県へ)や認定NPO(現在県内には1法人のみ)の要件緩和により認定が取得しやすくなり税制優遇が受けやすくなる、などです。

県の新しい手引き「NPO 法人設立・運営の手引き」も発表され、定款に照らし合わせた説明がありました。「手引き」は県のHPよりダウンロードできます。この機会に定款の見直しをお勧めします。今回の手引きは島根県のものですが、権限移譲している各市町についてもほぼ同様の取り扱いとなります。様式については異なる場合がありますので、各市町にご確認ください。



### 定款の見直しCheckポイント(県の手引き)

1	理事の変更登記	P78・P28 第15条
2	活動分野の追加	P2・P25 第4条
3	定款変更の届出事項の追加	P80~86・P35 第45条
4	みなし総会決議の導入 (電磁的方法による表決・招集) *2008年~既に施行	P9・P31 第27条 P31 第28条・P30 第24条
5	NPO法人会計基準の導入	P58~75・P35 第42条
6	特定非営利活動に係る事業	P14・P25 第5条
7	総会と理事会の権能の確認	P30 第22条・P33 第31条

\*表中のPは「NPO 法人設立・運営の手引き」のページ

# 島根で 頑張る人

## 豊かな自然環境を後世に

活動の原点は、極彩色を帯びたゴリを幼い頃に釣った思い出の溪流。その後の県営圃場整備による乾田化で水生生物が姿を消しつつある現実を目にし、豊かな自然環境を復元して後世へ継承したいとの思いが背中を押した。

同世代の男性で任意団体「おみず会」を立ち上げ、自然体験などの拠点として用いるため、かつて牛舎や作業小屋として使われていた築 87 年の施設を約 10 年かけて改修。昔懐かしいかまどや薪ストーブ、炭窯などを備えた交流・宿



田んぼオーナー制での田植え体験

泊施設「たばせ屋」が完成した。

現在、植林や枝打ち、山菜狩り、炭焼き、米作り、そば打ち、こんにやく作りなど、地域の自然資源を生かした活動を展開。市内外の子どもをはじめ、発達障害を抱えた人たちや外国人など、幅広い層との交流の輪をつくってきた。発達障害を抱えた人たちがサツマイモの栽培に熱心に取り組み、どこよりも立派な収穫を迎えるなど、自然の中での体験がその人本来の長所や美点を引き出していくことも。保護司や少年補導員としての経歴も持つ小川さんは、「森の中には癒しの作用がある。全て忘れて自然の中に入り、そこで格闘することが大切」と指摘する。

今年からは「田んぼオーナー制」も導入。「採算は合わないが使命感で続けてきた」米づくりの新たな活路を開くべく奮闘中だ。「このみで終わらせず、地域に還元・還流できる活動にしていきたい」。はにかんだ笑顔の中に、芯の強さがのぞく。(K)



## たばせ屋 施設長 小川 泰昭 さん

1945年、浜田市生まれ。高校卒業後、農林業に従事する傍ら、浜田市議を5期務め、勇退。長年温めた地域への思いを実現すべく、たばせ屋を拠点に活動中。  
座右の銘は「少欲知足」。

## 今までの主な活動

1990年、地元有志5人で「おみず会」を発足。地域の森林資源や水辺の環境を守る活動を柱に、各種自然体験や農業体験、加工体験、地域文化の継承などに取り組む。牛舎・作業小屋を移築・改修した交流・宿泊施設「たばせ屋」は、ふるさと島根定住財団の助成金を受け、2010年度に完成した。

## スタッフ後記

梅雨に入りました。この頃の天気ときたら、急変することも多く、大風が吹いたとか、雷が降ってきたとか、関東では竜巻など、驚くこともしばしばです。今年はめずらしい天体ショーが多くみられる年でもあり、空を見上げることが多くなりました。

7/27(金)には田舎ソールズム「何もないところのなんでもできる」田舎体験会を海士町で開催します。電気を消せば、空は満天の星 海の食材をワイルドに調理…そんな島暮らし生活を体験してみませんか。定員10名です！お早めにお申し込みください。(M)

松江  
事務局

〒690-0003  
松江市朝日町478-18 松江テルサ3階  
TEL (0852)28-0690 FAX (0852) 28-0692  
E-mail: shimane@teiju.or.jp

## CANPANの団体情報の更新 お願いします

H23 年度の決算はお済みですか？それにあわせて、CANPAN団体情報更新の方もよろしくお願いします。特にだんだん認証団体の場合、新年度に入って4カ月以上新しい情報の更新がない団体は、連絡の上、認証マークを取り消す場合があります。お気をつけください。

注目!



【H24.5.31現在】

- 県内NPO法人数・・・254 (内 認定NPO法人数・・・1)
- 新設NPO法人数・・・ 1 (H24.5月分)
- しまね社会貢献基金登録団体数・・・52
- だんだん認証レベル取得団体数・・・38 (内 レベル2・・・19)

〒697-0034  
浜田市相生町 1391-8 シティパルク浜田 2階  
石見産業支援センター「いわみぶらっと」内  
TEL (0855)25-1600 FAX (0855)25-1630  
E-mail: iwami@teiju.or.jp

石見  
事務所